

奈良県感染症情報

平成 27 年 第 41 週(10 月 5 日～ 10 月 11 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

■ 病原体(ウイルス)検出情報(9月)

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	2.41	(1.82)	↗	↗	↗	→
2	RS ウイルス感染症	1.03	(0.65)	↗	↑	↘	↑↑
3	A群溶連菌咽頭炎	0.85	(0.79)	→	→	↗	↓
4	咽頭結膜熱	0.56	(0.47)	↗	→	↗	↑↑
5	突発性発しん	0.50	(0.50)	→	→	↗	↑

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

感染性胃腸炎、RS ウイルス感染症が例年と同様に増加しています。

RS ウイルス感染症は、0 歳児から 3 歳児に報告が集中し、その中でも 1 歳児が最も多い状況です。RS ウイルス感染症の症状は風邪様症状から重い肺炎までさまざまです。終生免疫は獲得できないため、どの年齢でも再感染が起こります。感染経路は、飛沫感染と接触感染のため手洗い、うがいが有効です。

A 群溶連菌咽頭炎は横ばいですが、毎週報告があり今年に入ってから第 35 週を除く全ての週で報告数の多い上位 5 疾患に入っています。この疾患も RS ウイルス感染症と同じように飛沫感染と接触感染で感染するため、手洗い、うがいを励行し予防対策に努めましょう。

インフルエンザは郡山保健所管内から 3 例の報告がありました。また、マイコプラズマ肺炎は県内で 5 例報告されています。

◆ 病原体(ウイルス)検出情報(9月) ◆

検出病原体	北部	中部	南部	その他	臨床診断名
RS		1			RS ウイルス感染症(1)
アデノウイルス 40/41		1			感染性胃腸炎(1)
エコー 18	1				手足口病(1)
コクサッキー A16	1				手足口病(1)
コクサッキー A6	2	4			手足口病(6)
コクサッキー B5		1			感染性胃腸炎(1)
パルボウイルス B19		1			伝染性紅斑(1)
ヒトパレコウイルス 6		1			喘息性気管支炎(1)
ムンプスウイルス (鳥居株)				1	無菌性髄膜炎(1)

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 27 年 第 41 週 10 月 5 日 ~ 11 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	11	16	11	11	2	3	
インフルエンザ	3 (0.06)		3 (0.19)					
小児科定点数	34	7	10	7	7	1	2	
RSウイルス感染症	35 (1.03)	15 (2.14)	8 (0.80)	6 (0.86)	4 (0.57)	1 (1.00)	1 (0.50)	
咽頭結膜熱	19 (0.56)	4 (0.57)	1 (0.10)	1 (0.14)	11 (1.57)		2 (1.00)	
A群溶連菌咽頭炎	29 (0.85)	8 (1.14)	5 (0.50)	3 (0.43)	12 (1.71)		1 (0.50)	
感染性胃腸炎	82 (2.41)	14 (2.00)	23 (2.30)	21 (3.00)	21 (3.00)	1 (1.00)	2 (1.00)	
水痘	1 (0.03)		1 (0.10)					
手足口病	8 (0.24)	2 (0.29)	3 (0.30)		2 (0.29)	1 (1.00)		
伝染性紅斑	9 (0.26)	1 (0.14)	3 (0.30)		4 (0.57)		1 (0.50)	
突発性発しん	17 (0.50)	7 (1.00)	2 (0.20)	6 (0.86)	1 (0.14)	1 (1.00)		
百日咳								
ヘルパンギーナ	3 (0.09)	1 (0.14)	1 (0.10)			1 (1.00)		
流行性耳下腺炎	8 (0.24)	4 (0.57)	1 (0.10)	1 (0.14)	2 (0.29)			
眼科定点数	9	1	3	2	2	0	1	
急性出血性結膜炎							-	
流行性角結膜炎	2 (0.22)			1 (0.50)	1 (0.50)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	0	
細菌性髄膜炎								-
無菌性髄膜炎								-
マイコプラズマ肺炎	5 (0.83)		4 (2.00)			1 (1.00)		-
クラミジア肺炎								-
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								-

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核3件(中和3)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1件(奈良市1)
4類感染症	レジオネラ症1件(中和1)
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌感染症1件(奈良市1) 侵襲性肺炎球菌感染症1件(郡山1)

❖ 第41週のトピックス ❖

◆MERSの発生状況

<http://www.forth.go.jp/topics/2015/10131137.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-	合計	累計
インフルエンザ	男			1			1														2	3981
	女															1						1
RSウイルス感染症	男		1	4	11	4	3														23	299
	女		6	3	3																12	278
咽頭結膜熱	男		1	1	1	2	1	2					1								9	252
	女		1	1	1	1	2	1	1	2											10	218
A群溶連菌咽頭炎	男				2	1	2	3	1	1			1								13	1150
	女			1	2	2	2	2	2	4	2										16	998
感染性胃腸炎	男	1	2	8	4	7	1	3	3	1	1	1	2		4						38	2732
	女	1	2	12	5	8	3	2	3	1				2	8						44	2544
水痘	男																				1	194
	女					1															1	190
手足口病	男		3		1	1		1													6	2287
	女			1	1																2	1931
伝染性紅斑	男				1			1	1				1								5	155
	女				1	1	1						1								4	166
突発性発しん	男		3	5																	8	308
	女		6	3																	9	288
百日咳	男																					5
	女																					4
ヘルパンギーナ	男							2	1												3	352
	女																					3
流行性耳下腺炎	男					1		1	1	1			1								5	88
	女																					5
急性出血性結膜炎	男																					3
	女																					2
流行性角結膜炎	男															2					2	60
	女																					2
細菌性髄膜炎	男																					4
	女																					5
無菌性髄膜炎	男																					1
	女																					2
マイコプラズマ肺炎	男		1	1	1																3	26
	女		1	1																	2	24
クラミジア肺炎	男																					1
	女																					60
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																					1
	女																					48

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

■ H27 ▲ H26 □ H25 〰 過去10年平均

